

工 事							
番 号							
施工年度	令和7年度		市道堀亀津線道路改良工事 三原市本郷南七丁目				
施工月日	令和	年 月 日					
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
施工内容 施工延長 L=161.8m 道路土工 一式 防草コンクリート A=143m ² 現場打擁壁工 V=13m ³ 側溝工 L=78m 舗装工 A=750m ² 仮設工 一式							

仕 様 書

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市本郷南七丁目 市道堀亀津線道路改良工事に適用する。
 - 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・ **土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）**
- ※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
・ その他関連規格類

第2節 中間検査

本工事は、中間検査の対象工事とし、原則として請負代金額が1,000万円以上1億円未満の工事は中間検査を1回実施し、1億円以上の工事は2回実施する。

第3節 情報共有システム

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 情報共有システムを利用した書類は、決裁データ等を整理して中間検査時・工事完成時にCD-R又はDVD-R（中間検査時1部、完成時2部）にて提出すること。
ただし、電磁的記録しない方が合理的な書類は、監督員と協議の上、紙媒体での提出とすることができる。
- 5 情報共有システムを利用した書類の検査は電磁的記録にて検査する。
検査時に必要となる機器は、原則、受注者が準備することとし、検査に必要な電磁的記録は受注者が当該機器に事前に登録するものとする。
- 6 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第4節 コリنز (CORINS)への登録

本工事におけるコリنز (CORINS)への登録については、土木工事共通仕様書1-1-1-5及び1-1-2-4 コリنز (CORINS)への登録 によらず次のとおりとする。

受注者は、受注時又は変更時において工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事实績情報システム (コリنز) に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績データを作成し、発注機関確認担当者情報を入力した「事前確認のお願い」をコリنزから監督職員にメール送信し、監督職員の確認を受けたうえ、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、完成時は工事完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、訂正時は適宜、コリنزに登録をしなければならない。

登録対象は、工事請負代金額500万円以上 (単価契約の場合は契約総額) の全ての工事とし、受注・変更・完成・訂正時にそれぞれ登録するものとする。

また、コリنزが発行する「登録内容確認書」は、コリنز登録時に監督職員にメール送信される。

なお、変更時と工事完成時の間が10日間 (土曜日、日曜日、祝日等を除く) に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できる。

また、本工事の完成後において訂正又は削除する場合においても同様に、コリنزから監督職員にメール送信し、速やかに監督職員の確認を受けた上で、コリنزに登録申請しなければならない。

受注者は、登録作業及び内容確認については次のとおり対応する。

[1]受注者は、工事实績データの作成及び~~※~~発注機関確認担当者情報の入力後、コリنز上で「メール送信で提出」を選択する。

[2]受注者は、[1]によりメール送信された「事前確認のお願い」について監督職員の確認を受ける。

[3]受注者は、コリنزから送信される、確認年月日を明記した「登録のための確認のお願い (監督職員が登録内容を承認した旨のメール)」を確認し速やかに、コリنزへ登録する。

[4]「登録内容確認書」については、コリنزから監督職員にメール送信されるため、受注者による提示は必要ないものとする。

なお、受注者は、「低入札価格調査制度事務取扱要綱」による「低価格入札者」として契約した場合、工事实績情報システム (コリنز) に工事实績情報を登録する際は、「低価格入札である」にチェックをした上で、「事前確認のお願い」を作成し、監督職員の確認を受けること。なお、低入札技術者については主任技術者として登録し、公告等で求める資格を満たすことを確認できる資料を提示すること。

※発注機関確認担当者情報は、次のURL (広島県の調達情報) に掲載される別紙1を参考にすること。

https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/file/corins_koji_gyomu.pdf

第5節 週休2日適用工事

本工事は、「発注者指定型」による週休2日工事等の対象工事であり、実施にあたっては「三原市週休2日適用工事等実施要領 (土木工事)」に基づき実施するものとする。

第6節 法令及び条例等の遵守

1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。

- (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
- (2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
- (3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」

2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。

3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第7節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
 - ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
 - イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

- 7 確認結果票の掲示及び公表
 受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
- 8 確認結果票の保管
 受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求
 受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。
- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
 - (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
 - (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
 - (4) 建設発生土の搬出量
 - (5) 建設発生土の搬出が完了した日
- 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付
 受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。
- 11 受領書の内容確認
 受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管
 受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 13 建設発生土の最終搬出先までの確認
 受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。
- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
 - (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
 - (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
 - (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第2章 施工条件

第1節 工程

- 1 施工時期・時間の制限
- | | |
|---------|-----------------------------------|
| 施工内容 | 工事全般 |
| 時期 | 全工事期間 |
| 時間 | 調整による |
| 施工方法・理由 | 工事に伴い通行止め等が発生する場合は、地元への周知を徹底すること。 |

第2節 用地

- 1 現場の復旧
原形復旧とする。

第3節 公害対策

- 1 事前・事後調査
調査区分 事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督職員と協議の上調査すること。
(設計変更の対象とする。)
調査時期 施工前・施工中・施工後(1ヶ月以内)
調査内容 柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況
範囲 監督員と協議するものとする。

第4節 安全対策

- 1 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
作業期間中の交通誘導員は、工事期間中において2(人/日)を見込んでいる。

第5節 工事用道路

- 1 一般道路
使用期間 工事施工期間
使用時間 8時～17時
工事中・後の処理 随時清掃を行うこと。また、工事完了後は舗装欠損部の補修を行うこと。(工事前、後の写真により監督員と協議すること。)

第6節 購入土

- 1 発生土(搬入) (他工事からの流用)
本工事では、他工事からの発生土として次の搬入を予定している。
搬入量 370m³(盛土換算数量)
受渡し場所 本工事現場
その他 工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、上記の指定により難しい場合は、発注者と受注者が協議するものとする
- 2 購入土(搬入) (建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土)
本工事では、530m³(ほぐし)の土砂購入を見込んでいる。
 - (1) 当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土(改良土を含む。)を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費(工場渡し)の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用(単価)は変更しない。
 - (2) (1)により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督職員と協議すること。
 - (3) 使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領(案)」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果(計量証明書)を提出するものとする。

第7節 その他

- 1 工所用機資材の仮置き
場所 受注者が責任を持って管理すること。なお、借地料等については受注者の負担とする。
- 2 工事保険等
受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。
- 3 法定外の労災保険 の付保
 - 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
 - 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
 - 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乘せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第3章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
道路改良		式	1	レベル1
道路土工		式	1	レベル2
掘削工		式	1	レベル3
掘削	土砂	m3	5	レベル4
路体盛土工		式	1	レベル3
路体(築堤)盛土	施工幅員4.0m以上	m3	90	レベル4
路体(築堤)盛土	施工幅員2.5m以上4.0m未満	m3	30	レベル4
路体(築堤)盛土	施工幅員2.5m未満	m3	10	レベル4
路床盛土工		式	1	レベル3
路床盛土	施工幅員4.0m以上	m3	640	レベル4
路床盛土	施工幅員2.5m以上4.0m未満	m3	10	レベル4
路床盛土	施工幅員2.5m未満	m3	2	レベル4
土材料		m3	530	レベル4
法面整形工		式	1	レベル3
法面整形(盛土部)	盛土部 法面締固め無し 現場制約無し	m2	360	レベル4
防草コンクリート		式	1	レベル3
張りコンクリート	Co厚さ70mm	m2	143	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
法面工		式	1	レベル2
植生工		式	1	レベル3
張芝	[規]100m2未満	m2	90	レベル4
人工張芝	張芝 幅100cm ワラ付	m2	150	レベル4
擁壁工		式	1	レベル2
場所打擁壁工		式	1	レベル3
コンクリート	無筋・鉄筋構造物	m3	13	レベル4
型枠	鉄筋・無筋構造物	式	1	レベル4
排水構造物工		式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3
側溝工		式	1	レベル3
プレキャストU型側溝	300B[300×300×600]	m	72	レベル4
側溝蓋	300[400×60×600]	枚	15	レベル4
プレキャストU型側溝	B300×H300	m	6	レベル4
側溝蓋	300用 L=1000 グレーチング	枚	6	レベル4
管渠工		式	1	レベル3
鉄筋コンクリート台付管	据付 管径400mm	m	19	レベル4
集水柵・マンホール工		式	1	レベル3

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
現場打ち集水桝	1号集水桝 600×600×550	箇所	2	レベル4
蓋	1号集水桝蓋(グレーチング) 600×600用	枚	2	レベル4
現場打ち集水桝	2号集水桝 600×600×750	箇所	2	レベル4
蓋	2号集水桝蓋(コンクリート蓋)	枚	4	レベル4
舗装工		式	1	レベル2
アスファルト舗装工		式	1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)	全仕上り厚100mm 1層施工	m2	770	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)	全仕上り厚100mm 1層施工	m2	760	レベル4
表層(車道・路肩部)	1層当り平均仕上厚50mm	m2	750	レベル4
アスファルト舗装工		式	1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)	全仕上り厚100mm 1層施工	m2	126	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)	全仕上り厚100mm 1層施工	m2	126	レベル4
表層(車道・路肩部)	1層当り平均仕上厚50mm	m2	126	レベル4
区画線工		式	1	レベル2
区画線工		式	1	レベル3
溶融式区画線	矢印・記号・文字_15cm換算	m	63	レベル4
構造物撤去工		式	1	レベル2
構造物取壊し工		式	1	レベル3

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
コンクリート構造物取壊し	機械施工	m3	18	レベル4
舗装版切断	アスファルト舗装版	式	1	レベル4
舗装版破碎	アスファルト舗装版	m2	430	レベル4
運搬処理工		式	1	レベル3
殻運搬	Co(無筋)構造物	m3	18	レベル4
殻処分	Co(無筋)構造物	m3	18	レベル4
運搬処理工		式	1	レベル3
殻運搬	舗装版破碎	m3	22	レベル4
殻処分	舗装版破碎	m3	22	レベル4
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		人	44	レベル4
* * 直接工事費 * *				
準備費				
準備費		式	1	レベル2
準備費		式	1	レベル3
木根等処分費		式	1	レベル4
共通仮設費率分				

図面番号	1/11	縮尺	図示
事業年度	令和7年度		
工事名	市道堀亀津線道路改良工事		
種別	平面図	番号	1/1
名称	市道堀亀津線		
工事箇所	三原市本郷南七丁目		
三原市			

IPNO	IP. 2
IA	13-25-56
R	100.000
TL	11.776
CL	23.444
SL	0.691

IPNO	IP. 4
IA	2-11-06
R	500.000
TL	9.535
CL	19.067
SL	0.091

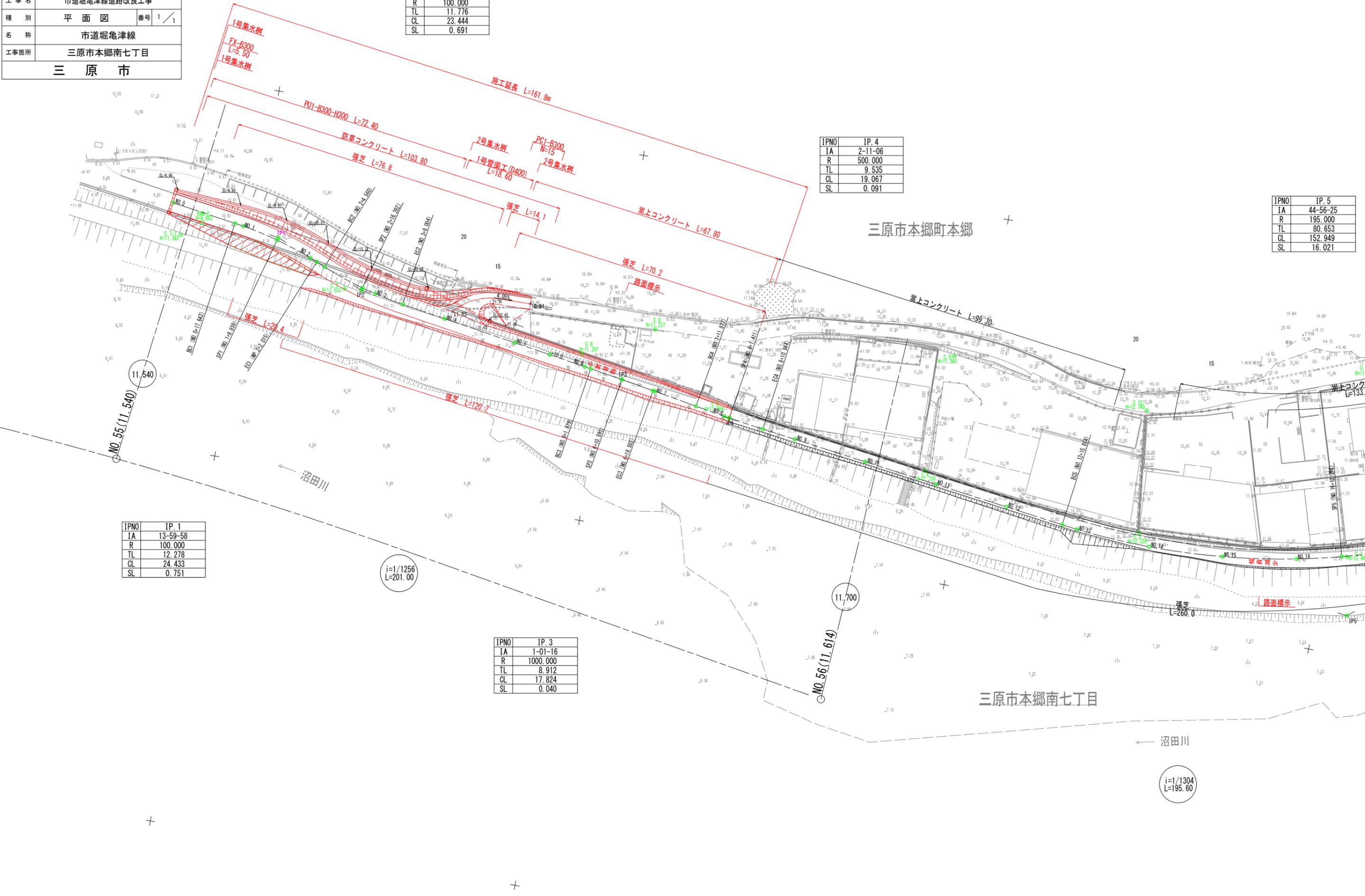
IPNO	IP. 5
IA	44-56-25
R	195.000
TL	80.653
CL	152.949
SL	16.021

IPNO	IP. 1
IA	13-59-58
R	100.000
TL	12.278
CL	24.433
SL	0.751

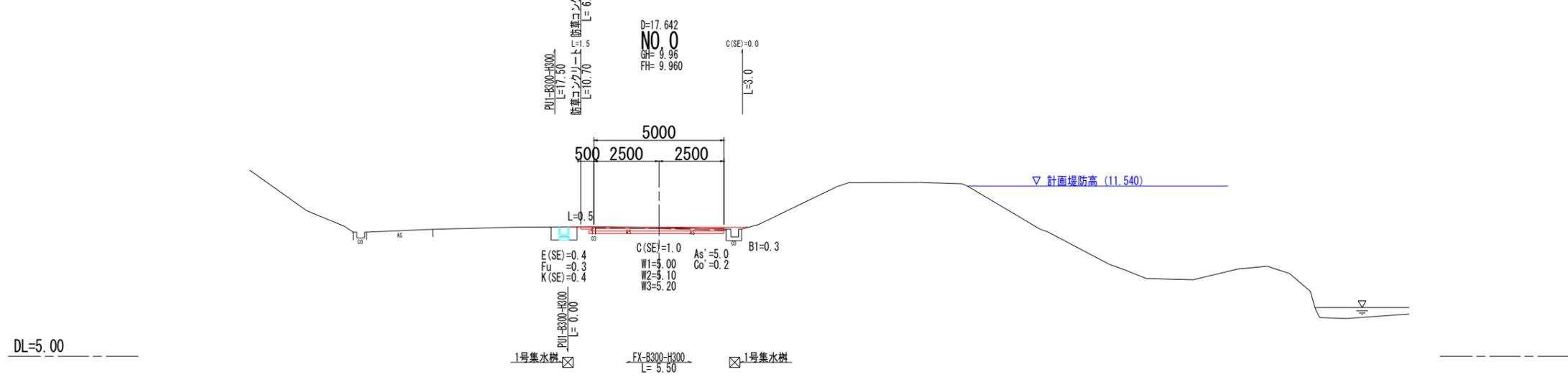
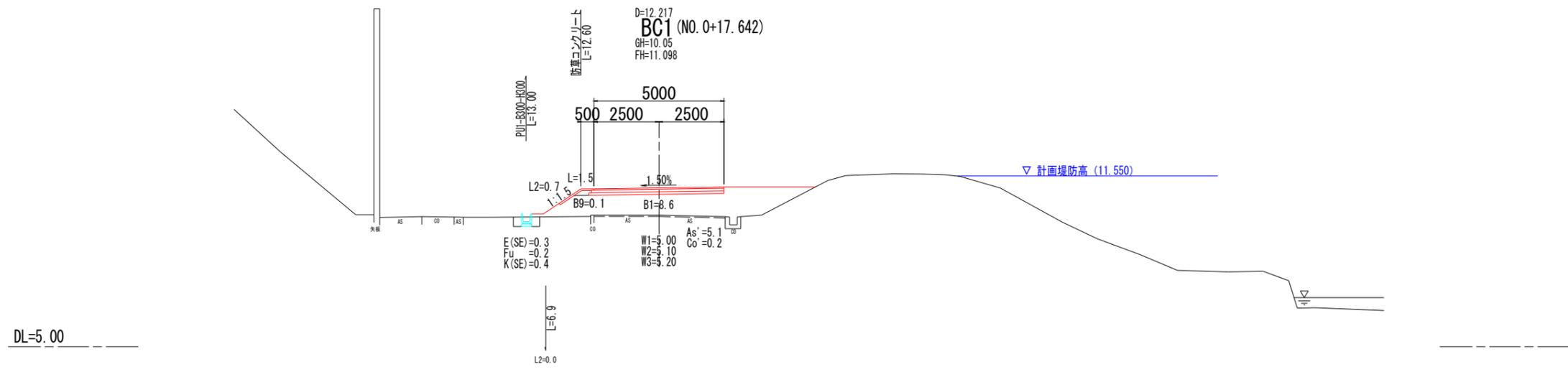
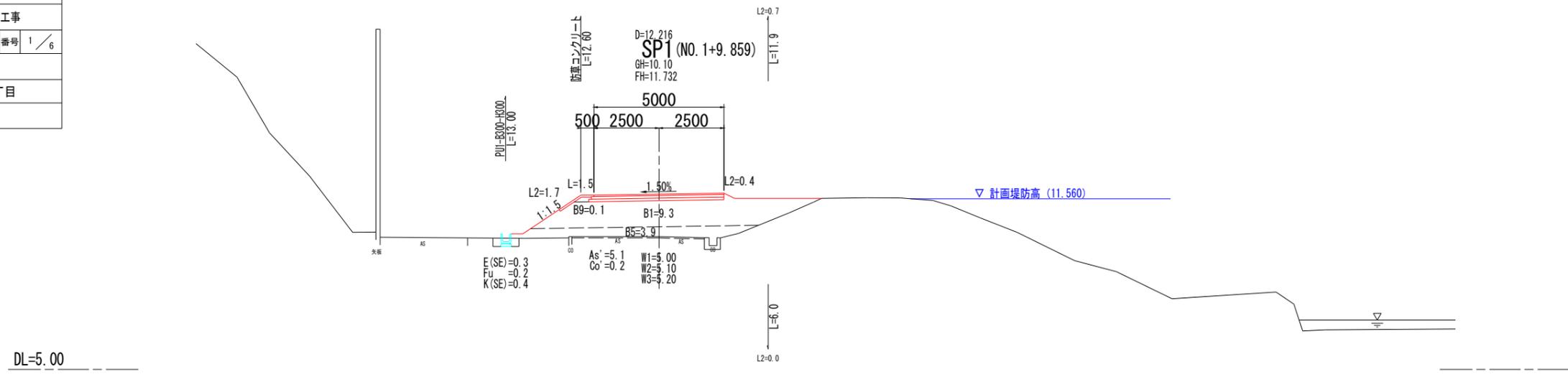
IPNO	IP. 3
IA	1-01-16
R	1000.000
TL	8.912
CL	17.824
SL	0.040

i=1/1256
L=201.00

i=1/1304
L=195.60

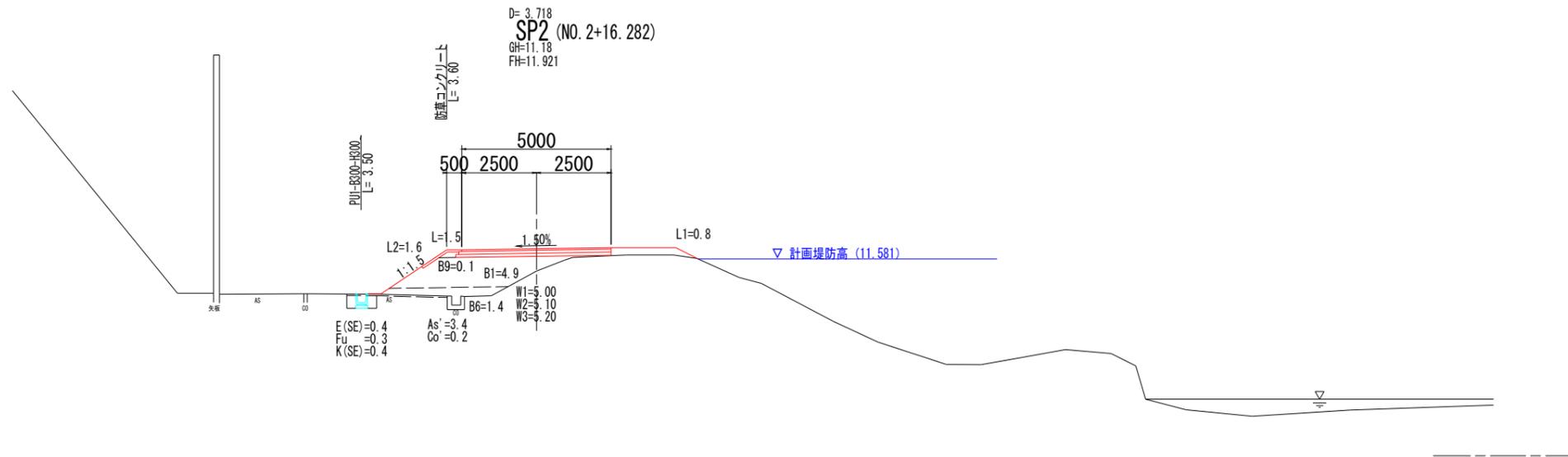


図面番号	3 / 11	縮尺	図示
事業年度	令和7年度		
工事名	市道堀亀津線道路改良工事		
種別	横断図	番号	1 / 6
名称	市道堀亀津線		
工事箇所	三原市本郷南七丁目		
三原市			

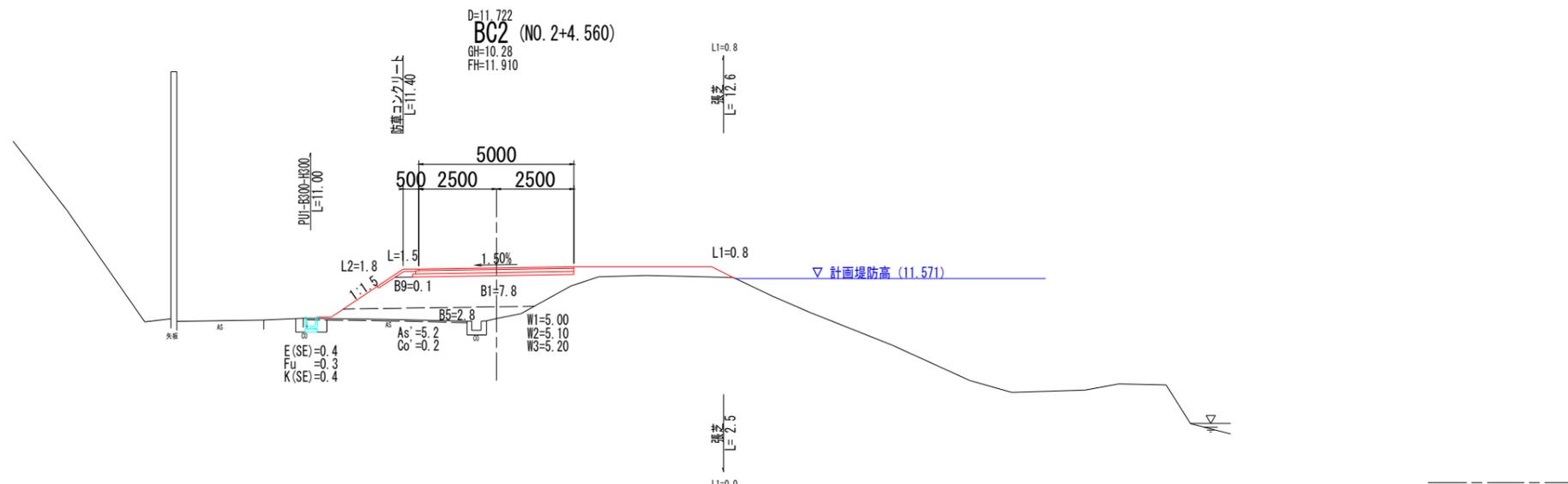


図面番号	4 / 11	縮尺	図示
事業年度	令和7年度		
工事名	市道堀亀津線道路改良工事		
種別	横断図	番号	2 / 6
名称	市道堀亀津線		
工事箇所	三原市本郷南七丁目		
三原市			

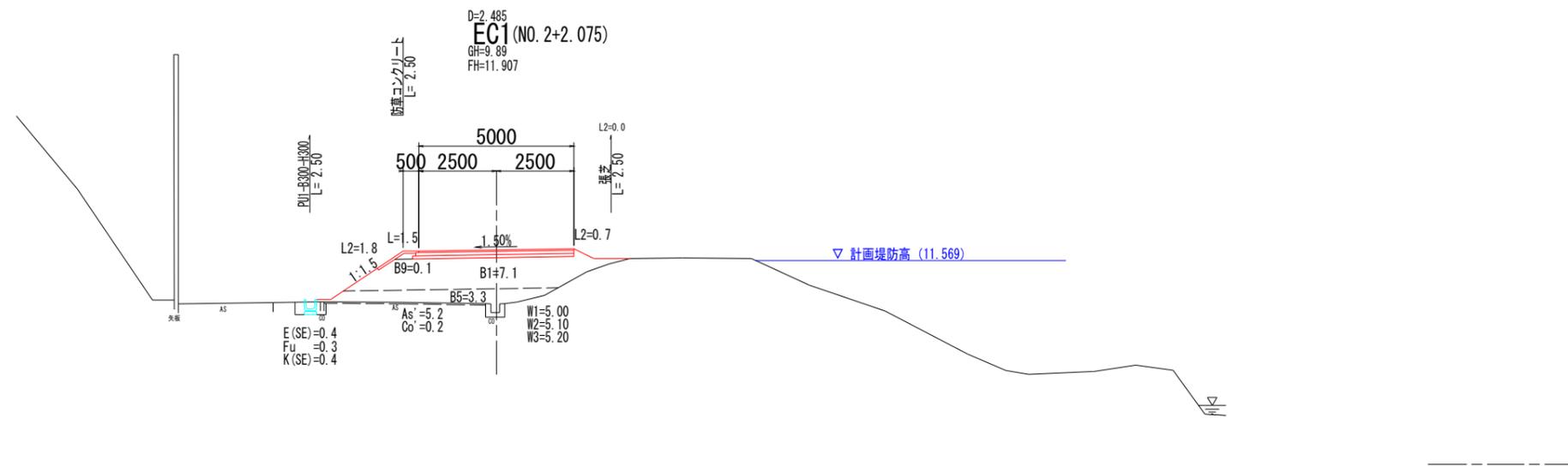
DL=5.00



DL=5.00

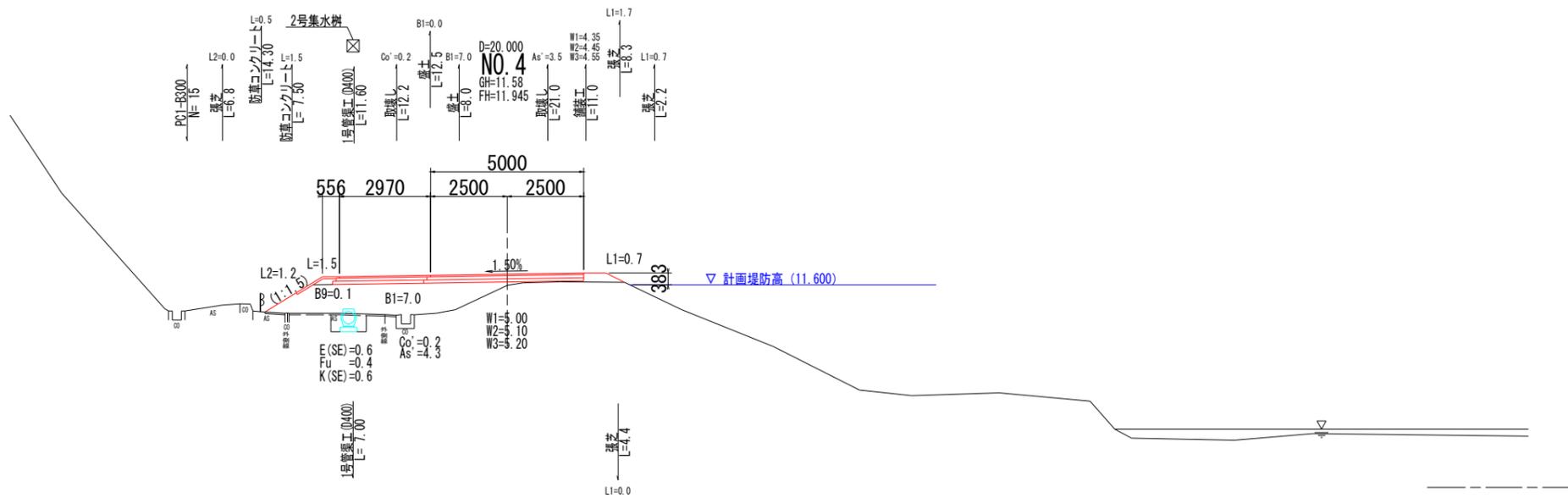


DL=5.00

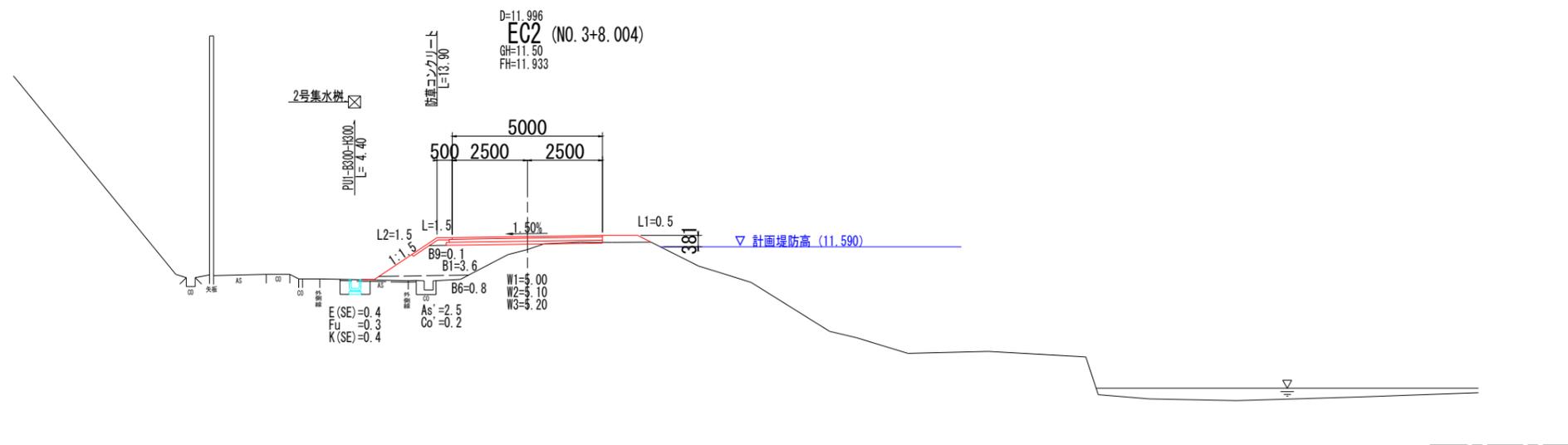


図面番号	5 / 11	縮尺	図示
事業年度	令和7年度		
工事名	市道堀亀津線道路改良工事		
種別	横断図	番号	3 / 6
名称	市道堀亀津線		
工事箇所	三原市本郷南七丁目		
三原市			

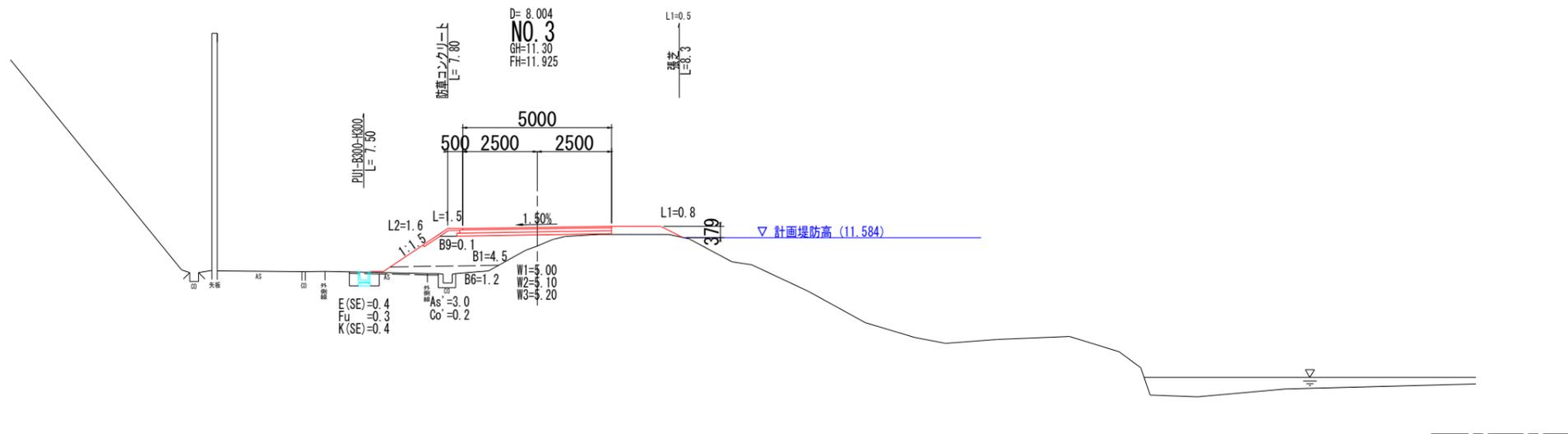
DL=5.00



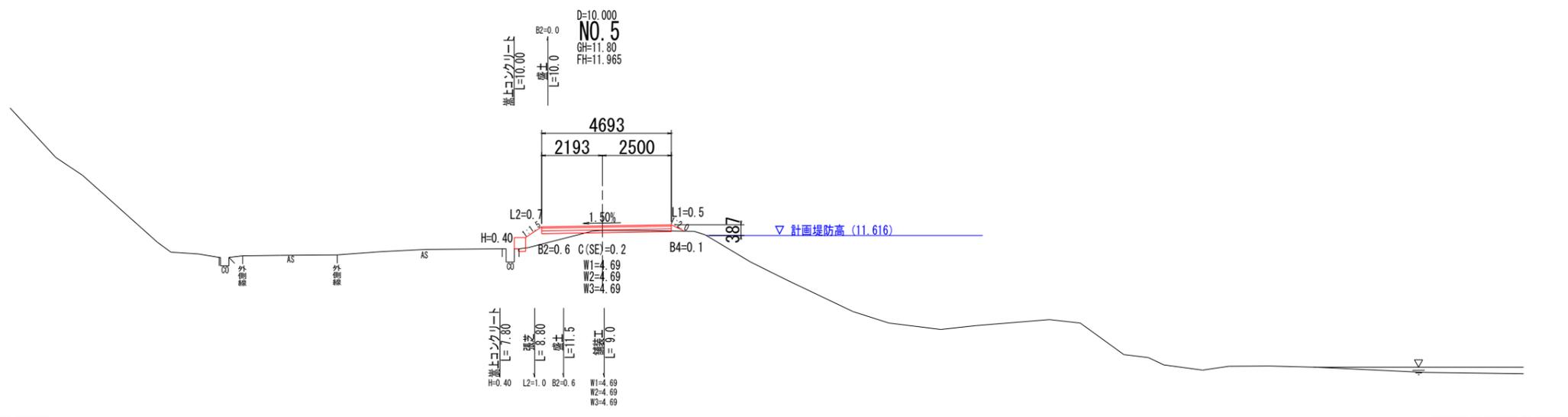
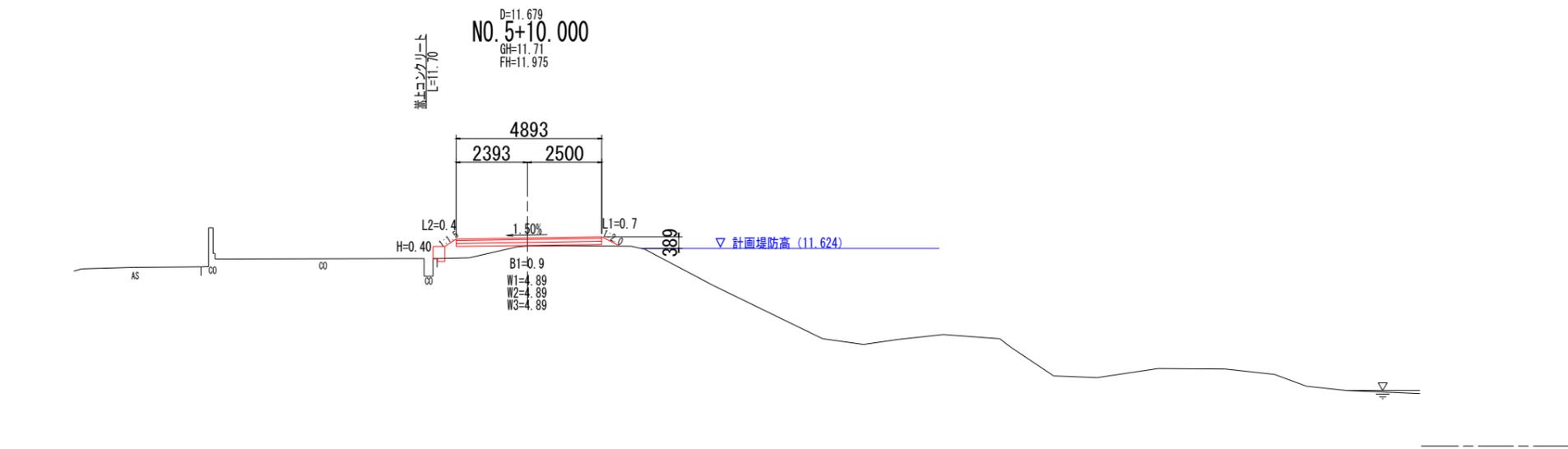
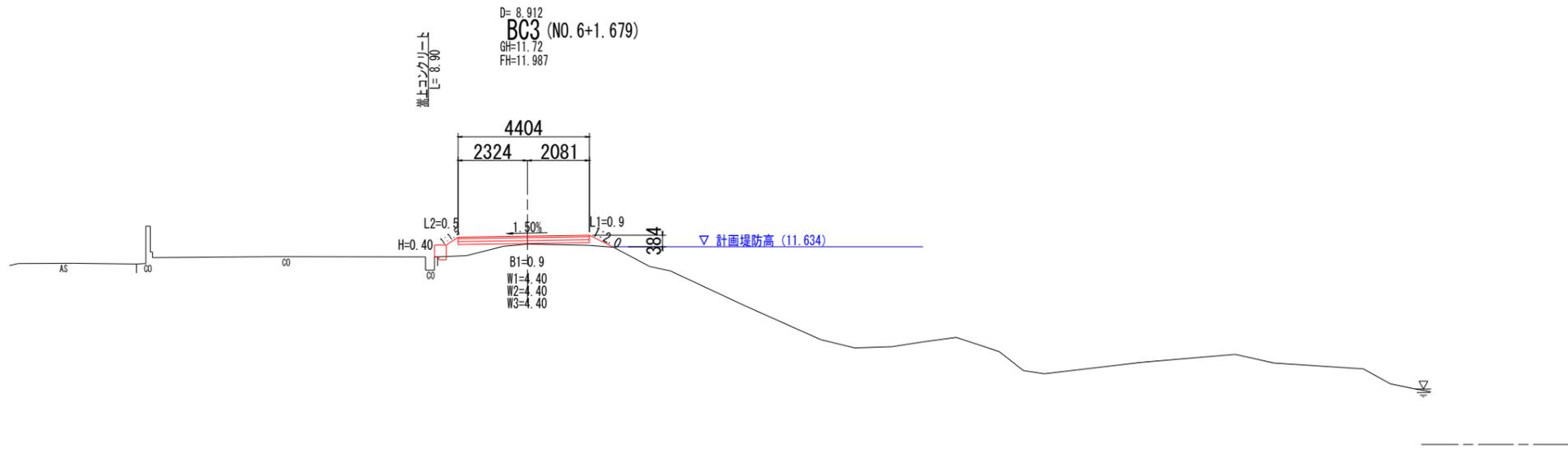
DL=5.00



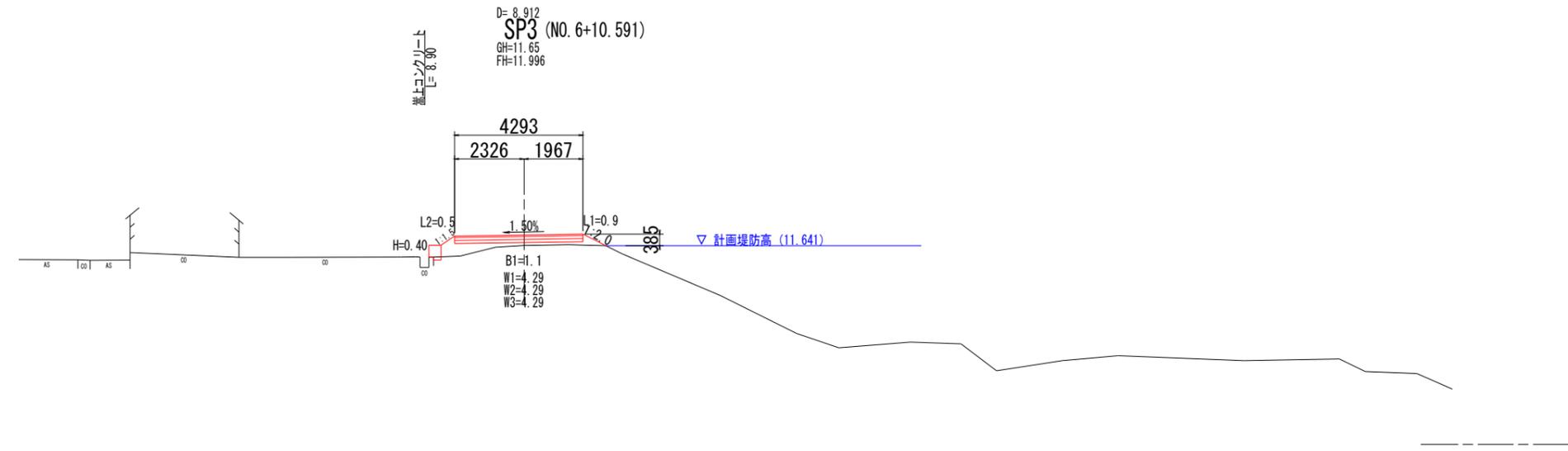
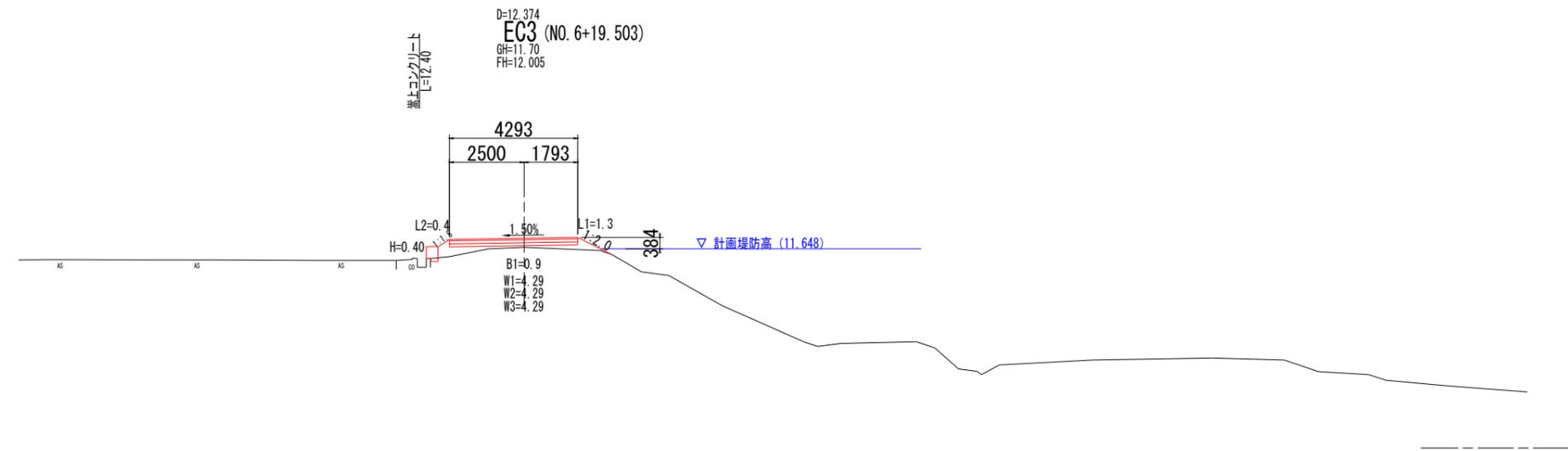
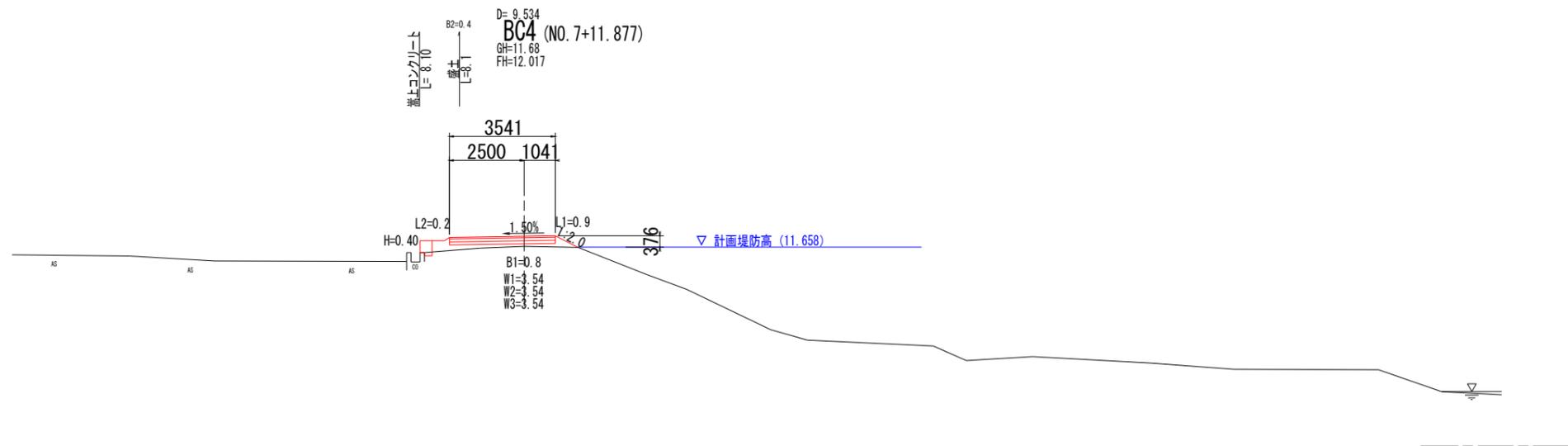
DL=5.00



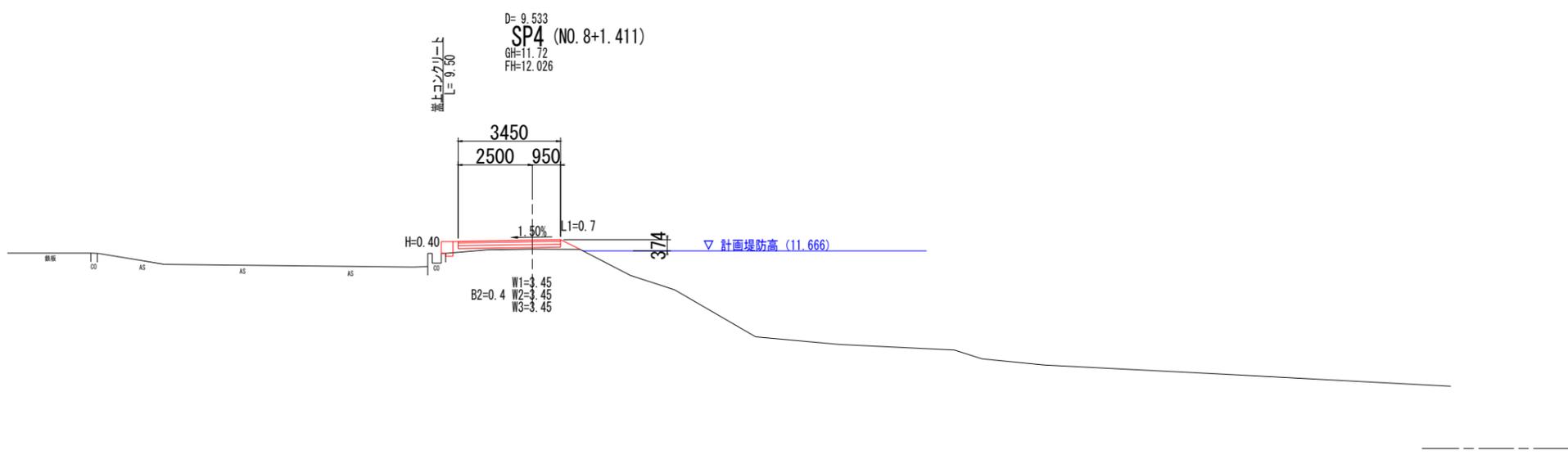
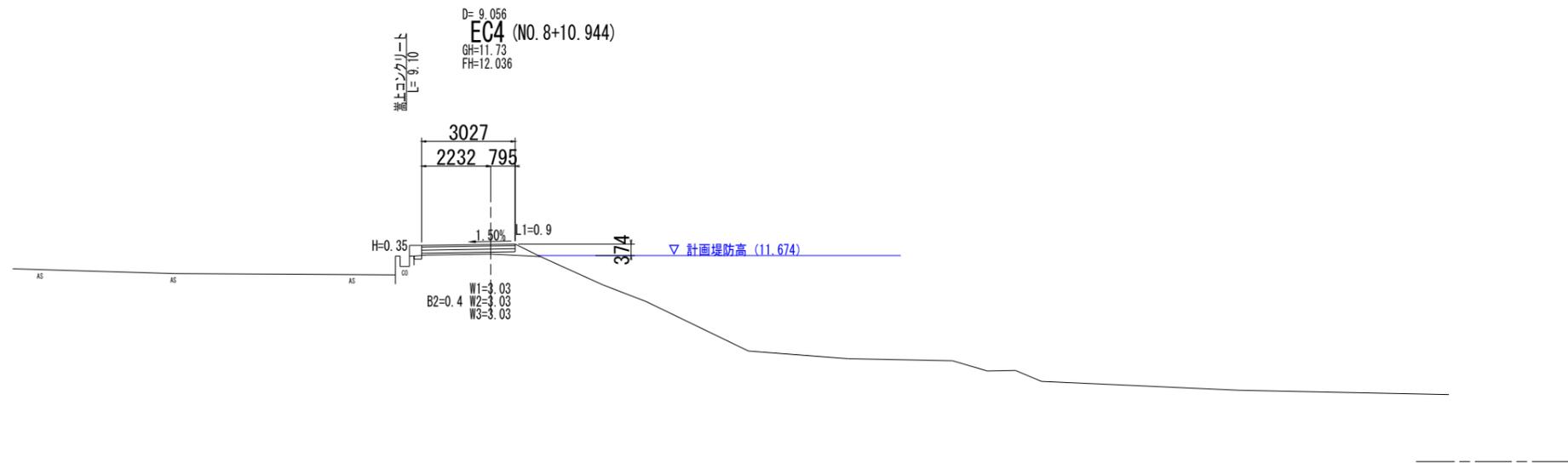
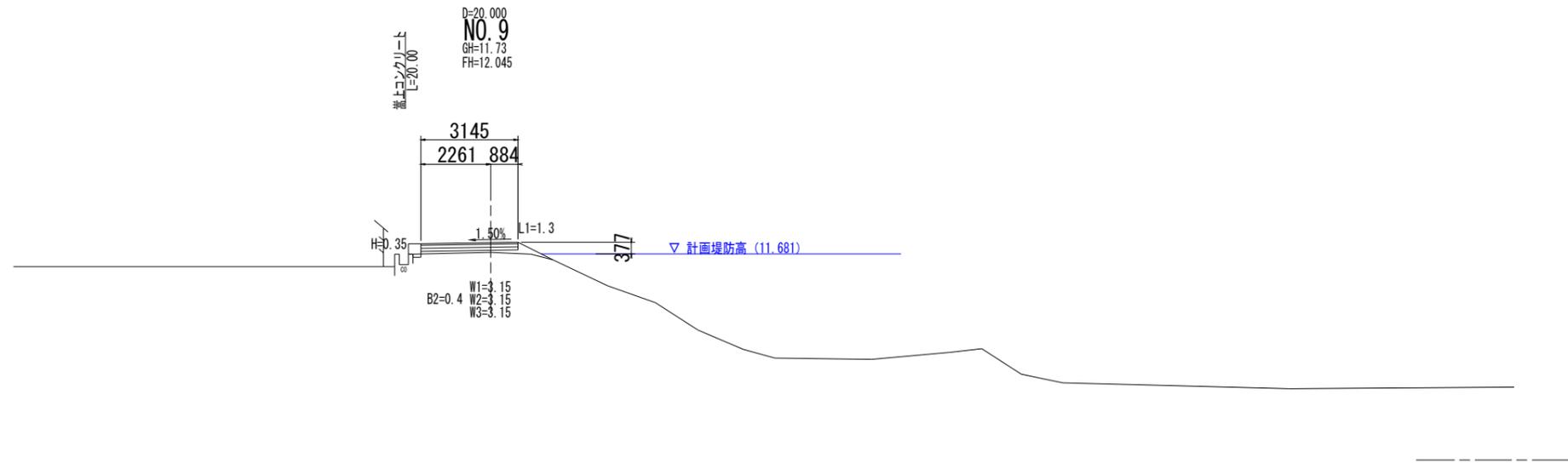
図面番号	6 / 11	縮尺	図示
事業年度	令和7年度		
工事名	市道堀亀津線道路改良工事		
種別	横断図	番号	4 / 6
名称	市道堀亀津線		
工事箇所	三原市本郷南七丁目		
三原市			



図面番号	7 / 11	縮尺	図示
事業年度	令和7年度		
工事名	市道堀亀津線道路改良工事		
種別	横断図	番号	5 / 6
名称	市道堀亀津線		
工事箇所	三原市本郷南七丁目		
三原市			



図面番号	8 / 11	縮尺	図示
事業年度	令和7年度		
工事名	市道堀亀津線道路改良工事		
種別	横断図	番号	6 / 6
名称	市道堀亀津線		
工事箇所	三原市本郷南七丁目		
三原市			



参 考 资 料

—市道堀亀津線道路改良工事—

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 65 三原市(本郷) 00-07.10.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co ……コンクリート As ……アスファルト DT ……ダンプトラック BH ……バックホウ CC ……クローラークレーン TC ……トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
	当世代 04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 09 閉所型・月単位 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1E0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1E010101 レベル3
	1	式			
掘削 土砂					Y1E01010101 レベル4
	5	m3			
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準					SPK25040001 00
	5	m3			単第0 -0001 表
路体盛土工					Y1E010103 レベル3
	1	式			
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上					Y1E01010301 レベル4
	90	m3			
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量20,000m3未満 障害無し					SPK25040004 00
	90	m3			単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満	30	m3			Y1E01010301 レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満	30	m3			SPK25040004 00 単第0 -0003 表
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	10	m3			Y1E01010301 レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	10	m3			SPK25040004 00 単第0 -0004 表
路床盛土工	1	式			Y1E010105 レベル3
路床盛土 施工幅員4.0m以上	640	m3			Y1E01010501 レベル4
路床盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量20,000m3未満 障害無し	640	m3			SPK25040005 00 単第0 -0005 表
路床盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満	10	m3			Y1E01010501 レベル4
路床盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満	10	m3			SPK25040005 00 単第0 -0006 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路床盛土 施工幅員2.5m未満	2	m3			Y1E01010501 レベル4
路床盛土 施工幅員2.5m未満	2	m3			SPK25040005 00 単第0 -0007 表
土材料	530	m3			Y1E01010507 レベル4
購入土	530	m3			F0000000101 00
法面整形工	1	式			Y1E010107 レベル3
法面整形(盛土部) 盛土部 法面締固め無し 現場制約無し	360	m2			Y1E01010702 レベル4
法面整形 盛土部 法面締固め無し 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	360	m2			SPK25040025 00 単第0 -0008 表
防草コンクリート	1	式			Y1E010109 レベル3
張りコンクリート Co厚さ70mm	143	m2			Y1E01010901 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート打設工 防草コンクリート Co厚さ70mm 18-8-20BB	143	m2			S1040011 00 単第0 -0009 表
法面工	1	式			Y1E0104 レベル2
植生工	1	式			Y1E010401 レベル3
張芝 [規]100m2未満	90	m2			Y1E01040108 レベル4
張芝工 [規]100m2未満	90	m2			SS000179 00 単第0 -0011 表
人工張芝 張芝 幅100cm ワラ付	150	m2			Y1E01040111 レベル4
人工張芝 張芝 幅100cm ワラ付	150	m2			SPK25040033 00 単第0 -0012 表
擁壁工	1	式			Y1E0106 レベル2
場所打擁壁工	1	式			Y1E010606 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物	13	m3			Y1E01060603レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB バックハウ(クレーン機能付)打設	13	m3			SPK25040157 00 単第0 -0013 表
型枠 鉄筋・無筋構造物	60	m2			Y1E01060605レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	60	m2			SPK25040159 00 単第0 -0014 表
排水構造物工	1	式			Y1E0109 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010901 レベル3
床掘り 土砂	40	m3			Y1E01090102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	40	m3			SPK25040015 00 単第0 -0015 表
埋戻し 土砂	30	m3			Y1E01090103レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	30	m3			SPK25040020 00 単第0 -0016 表
側溝工	1	式			Y1E010903 レベル3
プレキャストU型側溝 300B[300×300×600]	72	m			Y1E01090301 レベル4
U型側溝 鉄筋コンクリートU形(JIS_A_5372) 300B[300×300×600]	72	m			SDT00013 00 単第0 -0017 表
側溝蓋 300[400×60×600]	15	枚			Y1E01090305 レベル4
蓋版 1種普通ふた(JIS_A_5372) 300[400×60×600]	15	枚			SDT00017 00 単第0 -0018 表
プレキャストU型側溝 B300×H300	6	m			Y1E01090301 レベル4
U型側溝 U型側溝(各種) L=2000mm/本	6	m			SDT00013 00 単第0 -0019 表
側溝蓋 300用 L=1000 グレーチング	6	枚			Y1E01090305 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
蓋版 蓋版(各種) 40 重量					SDT00017 00
	6	枚			単第0 -0020 表
管渠工					Y1E010904 レベル3
	1	式			
鉄筋コンクリート台付管 据付 管径400mm					Y1E01090404 レベル4
	19	m			
鉄筋コンクリート台付管 据付 管径400mm 台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)					SPK25040098 00
	19	m			単第0 -0021 表
集水桝・マンホール工					Y1E010905 レベル3
	1	式			
現場打ち集水桝 1号集水桝 600×600×550					Y1E01090502 レベル4
	2	箇所			
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 18-8-25(20)BB 0.32m3を超え0.34m3以下					SPK25040104 00
	2	箇所			単第0 -0022 表
蓋 1号集水桝蓋(グレーチング) 600×600用					Y1E01090508 レベル4
	2	枚			
蓋版 蓋版(各種) 40 重量					SDT00017 00
	2	枚			単第0 -0023 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打ち集水桧 2号集水桧 600×600×750	2	箇所			Y1E01090502レベル4
現場打ち集水桧・街渠桧(本体) 18-8-25(20)BB 0.36m3を超え0.38m3以下	2	箇所			SPK25040104 00 単第0 -0024 表
蓋 2号集水桧蓋(コンクリート蓋)	4	枚			Y1E01090508レベル4
蓋版 国土交通省型桧蓋 GC-B600-L600[730×360]	4	枚			SDT00017 00 単第0 -0025 表
舗装工	1	式			Y1E0204 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404 レベル3
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工	770	m2			Y1E02040401レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	770	m2			SPK25040235 00 単第0 -0026 表
上層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工	760	m2			Y1E02040403レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	760	m2			SPK25040237 00 単第0 -0027 表
表層(車道・路肩部) 1層当り平均仕上厚50mm	750	m2			Y1E02040409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	750	m2			SPK25040244 00 単第0 -0028 表
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404 レベル3
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工	126	m2			Y1E02040401レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	126	m2			SPK25040235 00 単第0 -0026 表
上層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工	126	m2			Y1E02040403レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	126	m2			SPK25040237 00 単第0 -0027 表
表層(車道・路肩部) 1層当り平均仕上厚50mm	126	m2			Y1E02040409レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	126	m2			SPK25040244 00 単第0 -0028 表
区画線工	1	式			Y1E0210 レベル2
区画線工	1	式			Y1E021001 レベル3
溶融式区画線 矢印・記号・文字_15cm換算	63	m			Y1E02100101 レベル4
区画線設置(溶融式) 矢印・記号・文字_15cm換算	63	m			SDT00001 00 単第0 -0029 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
コンクリート構造物取壊し 機械施工	18	m3			Y1E01120601 レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	18	m3			SDT00031 00 単第0 -0030 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版	17	m			Y1E01120602レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	17	m			SPK25040307 00 単第0 -0031 表
舗装版破碎 アスファルト舗装版	430	m2			Y1E01120603レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	430	m2			SPK25040306 00 単第0 -0032 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬 Co(無筋)構造物	18	m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし D1D区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超)	18	m3			SPK25040155 00 単第0 -0033 表
殻処分 Co(無筋)構造物	18	m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
Co(無筋)殻処分費					F0000000002 00
運搬処理工	42	t			Y1E011216 レベル3
殻運搬 舗装版破碎	1	式			Y1E01121601 レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離6.5km以下(3.5km超)	22	m3			SPK25040155 00
殻処分 舗装版破碎	22	m3			単第0 -0034 表 Y1E01121602 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
As殻処分費					F0000000004 00
仮設工	50	t			Y1E0115 レベル2
交通管理工	1	式			Y1E011521 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員					Y1E01152101 レベル4
	44	人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	44	人			
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
準備費					Z0005
準備費					YZZ05 レベル2
	1	式			
準備費					YZZ05001 レベル3
	1	式			
木根等処分費					YZZ05001001 レベル4
	1	式			
運搬(伐木除根) 機械施工 除根作業無し DID区間無し 運搬距離8.0km以下(7.0km超)					SPK25040189 00
	32	m3			単第0 -0035 表
【準備費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0047

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
草木処分費					F0000000005 00
	32	m3			
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費計 **					
** 契約保証費計 **					

施工単価表

掘削

SPK25040001

単第0 -0001 表

土砂 上記以外(小規模)

標準

1

m3 当り

機械構成比: 26.01% 労務構成比:

62.89%

材料構成比: 11.10%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,241.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

路体(築堤)盛土
 施工幅員4.0m以上

SPK25040004

単第0 -0002 表

施工数量20,000m3未満 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 17.31% 労務構成比:

67.71% 材料構成比: 14.98%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

240.29000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	10.87%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11~12t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	6.44%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	46.57%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	21.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.98%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 施工幅員4.0m以上 障害無し			B=1 施工数量20,000m3未満		

施工単価表

路体(築堤)盛土
 施工幅員2.5m以上4.0m未満
 機械構成比: 15.30% 労務構成比: 76.16%

SPK25040004

単第0 -0003 表

1
 m3 当り
 標準単価: 857.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.01%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	7.29%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
運転手(特殊)	67.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.88%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.54%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 施工幅員2.5m以上4.0m未満					

施工単価表

路体(築堤)盛土
 施工幅員2.5m未満

SPK25040004

単第0 -0004 表

1
 m3 当り
 標準単価: 6,722.70000

機械構成比: 0.66% 労務構成比: 99.11% 材料構成比: 0.23% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.66%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	90.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.23%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

路床盛土
 施工幅員4.0m以上
 機械構成比: 17.81%

SPK25040005

施工数量20,000m3未満 障害無し

単第0 -0005 表

1 m3 当り
 標準単価: 369.68000

労務構成比: 66.35%

材料構成比: 15.84%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	9.51%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11~12t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.30%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	45.74%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.84%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 施工幅員4.0m以上 障害無し			B=1 施工数量20,000m3未満		

施工単価表

路床盛土
 施工幅員2.5m以上4.0m未満

SPK25040005

単第0 -0006 表

1

m3 当り

機械構成比: 15.27% 労務構成比: 76.30%

材料構成比: 8.43% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 901.19000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	7.65%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	7.62%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
運転手(特殊)	67.85%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.45%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 施工幅員2.5m以上4.0m未満					

施工単価表

路床盛土
 施工幅員2.5m未満
 機械構成比: 0.76%

SPK25040005

単第0 -0007 表

1
 標準単価: m3 当り
 6,824.80000

労務構成比: 98.98% 材料構成比: 0.26% 市場単価構成比: 0.00%

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.76%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	89.34%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.26%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

法面整形

SPK25040025

単第0 -0008 表

盛土部 法面締固め無し 現場制約無し

レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

1

m2 当り

機械構成比: 11.87% 労務構成比: 75.95%

材料構成比: 12.18%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

453.58000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	11.87%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	33.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	28.67%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	13.66%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.18%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)			B=2 法面締固め無し D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土		

施工単価表

コンクリート打設工
防草コンクリート Co厚さ70mm

S1040011
18-8-20BB

単第0 -0009 表

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.600	人			
特殊作業員	1.100	人			
普通作業員	1.900	人			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	8.470	m3			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付1.7t吊_山積0.28m3	0.890	日			単第0-0010 表
諸雑費	4.0	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=2 施工幅 1.0m超2.0m以下 C=1 - F=70 コンクリート厚さ(mm)			B=2 施工高さ -1.0m以上1.0m以下 D=1 18-8-20BB G=1 -		

施工単価表

人工張芝
張芝 幅100cm ワラ付

SPK25040033

単第0 -0012 表

1
標準単価： m2 当り
761.95000

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 63.35% 材料構成比: 36.65% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	45.05%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	18.30%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
張芝 幅100cm, ワラ付	36.65%		張芝 幅100cm ワラ付		TTPC00274 TTPT00274
積算単価			積算単価		EP001
A=1 張芝 幅100cm ワラ付					

施工単価表

頁0 -0029

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0013 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50% 労務構成比:

34.96% 材料構成比: 61.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

36,531.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	59.80%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.65%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

型枠

SPK25040159

単第0 -0014 表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

10,100.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

床掘り

SPK25040015

単第0 -0015 表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 18.73%

労務構成比: 74.16%

材料構成比: 7.11%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,247.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し

SPK25040020

単第0 -0016 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 8.87%

労務構成比:

87.15%

材料構成比:

3.98%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

4,063.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.27%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg	0.60%		タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	50.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

鉄筋コンクリート台付管

SPK25040098

単第0 -0021 表

据付 管径400mm

台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)

1 m 当り

機械構成比: 4.68% 労務構成比: 28.70%

材料構成比: 66.62%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 18,614.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	3.81%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	7.12%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	4.99%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	3.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
台付鉄筋コンクリート管(バイコン台付管) <JSWASA-9>,呼び径400BZ,長2500 参考質量720kg	64.51%		鉄筋コンクリート台付管(バイコン台付管) 管径450mm x 長さ2,500mm		TTPCD0201 TTPT00135
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0041

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

単第0 -0022 表

18-8-25(20)BB

0.32m3を超え0.34m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.83% 労務構成比:

86.16% 材料構成比: 13.01%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

56,176.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	0.71%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.08%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	34.01%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	26.65%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.94%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	12.29%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPC00003 TTPT00003

施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

単第0 -0024 表

18-8-25(20)BB

0.36m3を超え0.38m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.85% 労務構成比:

85.67% 材料構成比: 13.48%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

60,684.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	0.73%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.08%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	33.67%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	26.49%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.48%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	12.76%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPC00003 TTPT00003

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK25040235

単第0 -0026 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.72% 労務構成比: 18.33%

材料構成比: 75.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,289.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	3.95%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.49%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13~14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.49%		<賃>タイヤローラ 質量13~14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	2.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.63%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.16%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK25040235

単第0 -0026 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.72% 労務構成比: 18.33%

材料構成比: 75.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,289.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 30~0mm	74.21%		クラッシャー 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.50%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0027 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57%

労務構成比: 37.08%

材料構成比: 51.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	7.99%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	1.00%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13~14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.99%		<賃>タイヤローラ 質量13~14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	16.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	5.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0027 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57%

労務構成比:

37.08%

材料構成比:

51.35%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

637.83000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30~0mm	47.84%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM-30 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0051

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0028 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.38%

労務構成比:

10.17%

材料構成比: 88.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,808.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.88%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.14%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.03%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0028 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.38%

労務構成比: 10.17%

材料構成比: 88.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,808.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	80.70%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.17%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

区画線設置(溶融式)
矢印・記号・文字_15cm換算

SDT00001

単第0 -0029 表

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 矢印・記号・文字_15cm換算 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	105.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=13 矢印・記号・文字_15cm換算 E=1 アスファルトに設置の場合 G=1 - I=1 -			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0056

舗装版切断

SPK25040307

単第0 -0031 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.05%

労務構成比:

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

700.44000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	10.24%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版破碎

SPK25040306

単第0 -0032 表

アスファルト舗装版

障害等無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 30.65% 労務構成比:

63.79% 材料構成比: 5.56%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

612.24000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ用アタッチメント コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735～850mm破砕力550～980kN	21.16%		バックホウ用アタッチメント コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735～850mm 破砕力550～980kN		MTPC00051 MTPT00051
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.49%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
運転手(特殊)	28.25%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.76%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.78%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.56%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=2 騒音振動対策必要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

殻運搬

SPK25040155

単第0 -0033 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超)

1

m3 当り

機械構成比: 40.77% 労務構成比:

44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,527.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=34 運搬距離8.0km以下(5.7km超)		

施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 44.05% 労務構成比: 39.87%

SPK25040155

DID区間無し 運搬距離6.5km以下(3.5km超)

材料構成比: 16.08%

単第0 -0034 表

1

m3 当り

標準単価:

2,923.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.05%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.87%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=29 運搬距離6.5km以下(3.5km超)		

施工単価表

運搬(伐木除根)

SPK25040189

単第0 -0035 表

機械施工 除根作業無し DID区間無し

運搬距離8.0km以下(7.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 58.43% 労務構成比:

30.16%

材料構成比: 11.41%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,303.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 深あおり・土砂禁止 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	58.43%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 深あおり・土砂禁止 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00162T1 MTPT00162T1
運転手(一般)	30.16%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 機械施工 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=2 除根作業無し D=24 運搬距離8.0km以下(7.0km超)		

市道 本郷町堀亀津線 数量総括表

工事区分 工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	計上数量	備 考
道路改良							
道路土工							
	掘 削 工						
		掘 削		m ³	4.5	5	
	盛 土 工						
		路体盛土	4.0<W	m ³	91.7	90	
		〃	2.5<W<4.0	m ³	25.8	30	
		〃	W<2.5	m ³	10.6	10	
		路床盛土	4.0<W	m ³	640.7	640	
		〃	2.5<W<4.0	m ³	11.5	10	
		〃	W<2.5	m ³	1.5	2	
	補足土工						
		補足土	購入土	m ³	526.8	530	
		補足土	他現場より流用土	m ³	500.0	500	
	法面整形						
		盛土法面整形		m ²	356.2	360	
法 面 工							
	防草コンクリート工						
		盛土部防草コンクリート	t=7cm	m ²	143.4	143	
	植 生 工						
		盛土法面工	野 芝	m ²	93.1	90	
		〃	人工張芝	m ²	153.1	150	
嵩上コンクリート							
	嵩上コンクリート						
		コンクリート		m ³	12.9	13	
		型枠		m ²	61.0	60	
小型水路工							
	作業土工						
		床 掘	礫質土	m ³	40.4	40	
		埋 戻		m ³	28.7	30	
	小型水路工						
		プレキャスト水路	PU1-B300-H300	m	72.4	72	
		側 溝 蓋	PC1-B300	枚	15.0	15	
		プレキャスト水路	B300-H300(横断用)	m	5.5	6	
		側 溝 蓋	B300(横断用)	枚	6.0	6	
		1号管渠工	重圧管(D400)	m	18.6	19	
		1号集水柵	600×600×550	基	2.0	2	
		柵蓋(1号集水柵)	600×600	枚	2.0	2	

道路土工数量総括表

種 別	規 格	単 位	数 量	備 考
掘 削 工		m ³	4.5	C(SE)
路 床 盛 土	4.0<W	m ³	640.7	B1
〃	2.5<W<4.0	m ³	11.5	B2
〃	W<1.0	m ³	1.5	B4
路 体 盛 土	4.0<W	m ³	91.7	B5
〃	2.5<W<4.0	m ³	25.8	B6
路 肩 盛 土		m ³	10.6	B9
盛土法面整形		m ²	356.2	L'
補 足 土	礫質土	m ³	855.7	

作業土工集計表

種 別	土 質	単 位	擁壁工	排水工	合 計	備 考
床 掘	礫質土	m ³	—	40.4	40.4	
埋戻 (d)	〃	m ³	—	28.7	28.7	
基面整正	〃	m ²	—	43.9	43.9	

※1 補足土=(盛土工+埋戻工)÷0.9-(掘削工+床掘工)

$$V = (640.7 + 11.5 + 1.5 + 91.7 + 25.8 + 10.6 + 28.7) \div 0.9 - (4.5 + 40.4)$$

$$= 855.7 \text{ m}^3$$

ほぐし土量

$$= 1026.8 \text{ m}^3$$

計 第 3 表

盛土法面整形

計 算 表

(礫質土)

測 点	距 離	L1			平均	摘要
		法長	平均	平積		
	-	0.0				
BC. 2	2.5	0.8	0.40	1.0		
SP. 2	11.7	0.8	0.80	9.4		
NO. 3	3.7	0.8	0.80	3.0		
EC. 2	8.0	0.5	0.65	5.2		
NO. 4	12.0	0.7	0.60	7.2		
NO. 5	20.0	0.5	0.60	12.0		
NO. 5+10.0	10.0	0.7	0.60	6.0		
BC. 3	11.7	0.9	0.80	9.4		
SP. 3	8.9	0.9	0.90	8.0		
EC. 3	8.9	1.3	1.10	9.8		
BC. 4	12.4	0.9	1.10	13.6		
SP. 4	9.5	0.7	0.80	7.6		
EC. 4		0.9				
NO. 9		1.3				
NO. 10		0.9				
NO. 11		0.9				
NO. 12		1.2				
BC. 5		1.3				
NO. 13		3.9				
NO. 14		0.0				
NO. 15		0.2				
NO. 16		0.5				
SP. 5		0.0				
NO. 17		0.8				
NO. 18		0.6				
NO. 19		0.2				
NO. 20		0.3				
EC. 5		0.2				
		0.0				
小計	119.3			92.2		

計 第 3 表

盛土法面整形

計 算 表

測 点	距 離	L2+防草コンクリート			平均	摘要
		法長	平均	平積		
NO. 0	-	0.0				
BC. 1	17.6	1.7	0.85	15.0		
SP. 1	12.6	2.7	2.20	27.7		
EC. 1	12.6	2.8	2.75	34.7		
BC. 2	2.5	2.8	2.80	7.0		
SP. 2	11.4	2.6	2.70	30.8		
NO. 3	3.6	2.6	2.60	9.4		
EC. 2	7.8	2.5	2.55	19.9		
NO. 4	13.9	2.2	2.35	32.7		
	7.5	1.5	1.85	13.9		
	14.3	0.5	1.50	21.5		
	-	0.0	0.00	0.0		
SP. 1	6.0	0.4	0.20	1.2		
EC. 1	11.9	0.7	0.55	6.5		
	2.5	0.0	0.35	0.9		
	-	0.0				
	6.6	0.7	0.35	2.3		
NO. 4+11.0	7.5	1.7	1.20	9.0		
	-	1.0				
NO. 5	8.8	0.7	0.85	7.5		
NO. 5+10.0	10.0	0.4	0.55	5.5		
BC. 3	11.7	0.5	0.45	5.3		
SP. 3	8.9	0.5	0.50	4.5		
EC. 3	8.9	0.4	0.45	4.0		
BC. 4	12.4	0.2	0.30	3.7		
	9.5	0.0	0.10	1.0		
		0.0				
NO. 16		0.1				
SP. 5		0.3				
NO. 17		0.6				
NO. 18		1.3				
NO. 19		1.2				
NO. 20		1.1				
EC. 5		1.1				
		1.1				
		1.7				
		0.0				
小計	208.5			264.0		
合計	327.8			356.2	m ²	

計第 4 表 張 芝 (野芝) 計 算 表

測 点	距 離	L1			平均	摘要
		法長	平均	平積		
	-	0.0				
BC. 2	2.5	0.8	0.40	1.0		
SP. 2	12.6	0.8	0.80	10.1		
NO. 3	3.7	0.8	0.80	3.0		
EC. 2	8.3	0.5	0.65	5.4		
NO. 4	12.0	0.7	0.60	7.2		
NO. 5	20.0	0.5	0.60	12.0		
NO. 5+10.0	10.0	0.7	0.60	6.0		
BC. 3	11.7	0.9	0.80	9.4		
SP. 3	8.9	0.9	0.90	8.0		
EC. 3	8.9	1.3	1.10	9.8		
BC. 4	12.4	0.9	1.10	13.6		
SP. 4	9.5	0.7	0.80	7.6		
EC. 4		0.9				
NO. 9		1.3				
NO. 10		0.9				
NO. 11		0.9				
NO. 12		1.2				
BC. 5		1.3				
NO. 13		3.9				
NO. 14		0.0				
NO. 15		0.2				
NO. 16		0.5				
SP. 5		0.0				
NO. 17		0.8				
NO. 18		0.6				
NO. 19		0.2				
NO. 20		0.3				
EC. 5		0.2				
		0.0				
計	120.5			93.1	m ²	

計第 4 表 張 芝 (人工張芝) 計 算 表

測 点	距 離	L2			平均	摘要
		法長	平均	平積		
	-	0.0				
BC. 1	6.9	0.7	0.35	2.4		
SP. 1	12.6	1.7	1.20	15.1		
EC. 1	12.6	1.8	1.75	22.1		
BC. 2	2.5	1.8	1.80	4.5		
SP. 2	11.4	1.6	1.70	19.4		
NO. 3	3.6	1.6	1.60	5.8		
EC. 2	7.8	1.5	1.55	12.1		
NO. 4	12.0	1.2	1.35	16.2		
	6.8	0.0	0.60	4.1		
	-	0.0				
SP. 1	6.0	0.4	0.20	1.2		
EC. 1	11.9	0.7	0.55	6.5		
	2.5	0.0	0.35	0.9		
	-	0.0				
	6.6	0.7	0.35	2.3		
NO. 4+11.0	7.5	1.7	1.20	9.0		
	-	1.0				
NO. 5	8.8	0.7	0.85	7.5		
NO. 5+10.0	10.0	0.4	0.55	5.5		
BC. 3	11.7	0.5	0.45	5.3		
SP. 3	8.9	0.5	0.50	4.5		
EC. 3	8.9	0.4	0.45	4.0		
BC. 4	12.4	0.2	0.30	3.7		
	9.5	0.0	0.10	1.0		
		0.0				
NO. 16		0.1				
SP. 5		0.3				
NO. 17		0.6				
NO. 18		1.3				
NO. 19		1.2				
NO. 20		1.1				
EC. 5		1.1				
		1.1				
		1.7				
		0.0				
計	180.9			153.1	m ²	

計 第 5 表 嵩上コンクリート 計 算 表

測 点	距 離	コンクリート			型 枠			投影面積			摘 要
		断面	平均	立積	断面	平均	平積	高さ	平均	平積	
	-	0.19			0.90			0.40			H= 0.40
NO. 5	7.8	0.19	0.19	1.5	0.90	0.90	7.0	0.40	0.40	3.1	H= 0.40
NO. 5+10.0	10.0	0.19	0.19	1.9	0.90	0.90	9.0	0.40	0.40	4.0	H= 0.40
BC. 3	11.7	0.19	0.19	2.2	0.90	0.90	10.5	0.40	0.40	4.7	H= 0.40
SP. 3	8.9	0.19	0.19	1.7	0.90	0.90	8.0	0.40	0.40	3.6	H= 0.40
EC. 3	8.9	0.19	0.19	1.7	0.90	0.90	8.0	0.40	0.40	3.6	H= 0.40
BC. 4	12.4	0.19	0.19	2.4	0.90	0.90	11.2	0.40	0.40	5.0	H= 0.40
NO. 8	8.1	0.19	0.19	1.5	0.90	0.90	7.3	0.40	0.40	3.2	H= 0.40
EC. 4		0.17			0.80			0.35			H= 0.35
NO. 9		0.17			0.80			0.35			H= 0.35
NO. 10		0.17			0.80			0.35			H= 0.35
NO. 11		0.17			0.80			0.35			H= 0.35
NO. 12		0.17			0.80			0.35			H= 0.35
BC. 5		0.11			0.50			0.20			H= 0.20
		0.03			0.10			0.00			H= 0.00
		0.03			0.10			0.00			H= 0.00
NO. 15		0.15			0.70			0.30			H= 0.30
		0.19			0.90			0.40			H= 0.40
NO. 16		0.19			0.90			0.40			H= 0.40
SP. 5		0.19			0.90			0.40			H= 0.40
NO. 17		0.19			0.90			0.40			H= 0.40
NO. 18		0.19			0.90			0.40			H= 0.40
NO. 19		0.19			0.90			0.40			H= 0.40
NO. 20		0.19			0.90			0.40			H= 0.40
EC. 5		0.19			0.90			0.40			H= 0.40
		0.19			0.90			0.40			H= 0.40
		0.03			0.10			0.00			H= 0.00
計	67.80 m			12.9 m ³			61.0 m ²			27.2 m ²	

排水構造物工総括表

《作業土工》

種 別	規 格	単 位	数 量	備 考
作業土工	床掘：礫質土	m ³	40.4	E(SE)
	埋戻(D領域)	m ³	28.7	Fu
	基整：礫質土	m ²	43.9	K(SE)

《排水構造物》

種 別	規 格	単 位	数 量	備 考
プレキャスト水路	PU1-B300-H300	m	72.4	
〃	FX-B300-H300	m	5.5	
1号管渠工	重圧管(D400)	m	18.6	
側溝蓋	PC1-B300	枚	15.0	
1号集水柵		基	2.0	
2号集水柵		基	2.0	

舗 装 工 総 括 表

種 別	規 格	単 位	数 量	備 考
本線車道舗装				
表 層	密粒度アスコン (t=5cm)	m ²	752.8	
上層路盤	粒度調整碎石 (t=10cm)	m ²	762.0	
下層路盤	切込碎石 (t=10cm)	m ²	770.8	
取付舗装				
表 層	密粒度アスコン (t=5cm)	m ²	126.0	
上層路盤	粒度調整碎石 (t=10cm)	m ²	126.0	
下層路盤	切込碎石 (t=10cm)	m ²	126.0	

計 第 8 表 車 道 舗 装 計 算 表

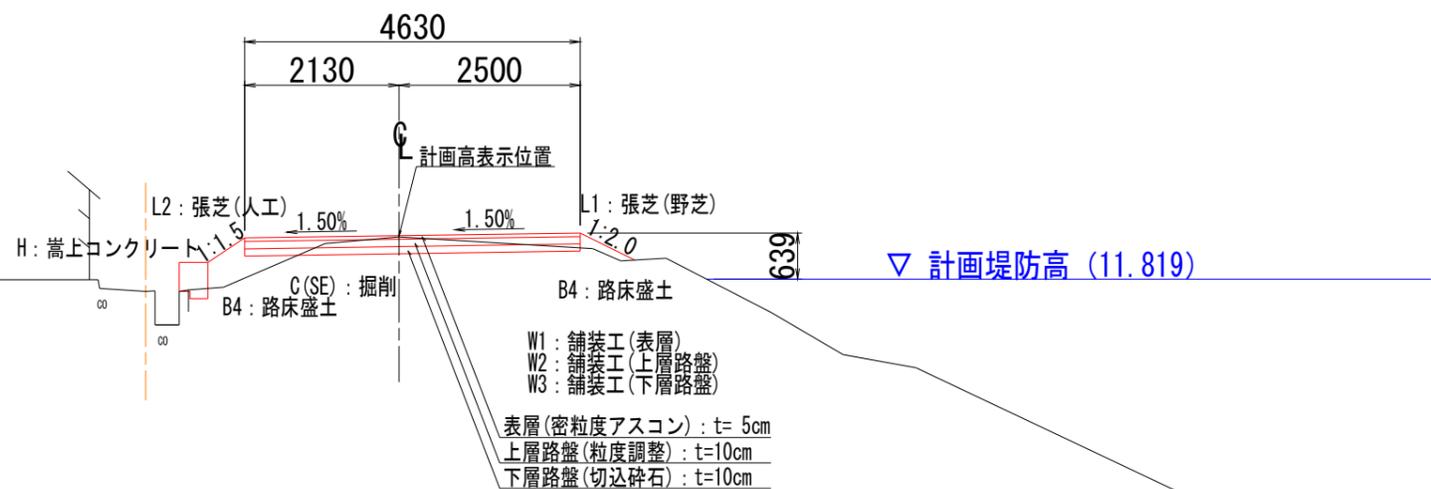
測 点	距 離	表層(密粒度アスコン:t=5cm)			上層路盤(粒調碎石:t=10cm)			下層路盤(切込碎石:t=10cm)			摘 要
		幅	平均	平積	幅	平均	平積	幅	平均	平積	
NO. 0	-	5.00			5.10			5.20			
BC. 1	17.6	5.00	5.00	88.0	5.10	5.10	89.8	5.20	5.20	91.5	
SP. 1	12.2	5.00	5.00	61.0	5.10	5.10	62.2	5.20	5.20	63.4	
EC. 1	12.2	5.00	5.00	61.0	5.10	5.10	62.2	5.20	5.20	63.4	
BC. 2	2.5	5.00	5.00	12.5	5.10	5.10	12.8	5.20	5.20	13.0	
SP. 2	11.7	5.00	5.00	58.5	5.10	5.10	59.7	5.20	5.20	60.8	
NO. 3	3.7	5.00	5.00	18.5	5.10	5.10	18.9	5.20	5.20	19.2	
EC. 2	8.0	5.00	5.00	40.0	5.10	5.10	40.8	5.20	5.20	41.6	
NO. 4	12.0	5.00	5.00	60.0	5.10	5.10	61.2	5.20	5.20	62.4	
	11.0	4.35	4.68	51.5	4.45	4.78	52.6	4.55	4.88	53.7	
	-	4.35			4.35			4.35			
NO. 5	9.0	4.69	4.52	40.7	4.69	4.52	40.7	4.69	4.52	40.7	
NO. 5+10.0	10.0	4.89	4.79	47.9	4.89	4.79	47.9	4.89	4.79	47.9	
BC. 3	11.7	4.40	4.65	54.4	4.40	4.65	54.4	4.40	4.65	54.4	
SP. 3	8.9	4.29	4.35	38.7	4.29	4.35	38.7	4.29	4.35	38.7	
EC. 3	8.9	4.29	4.29	38.2	4.29	4.29	38.2	4.29	4.29	38.2	
BC. 4	12.4	3.54	3.92	48.6	3.54	3.92	48.6	3.54	3.92	48.6	
SP. 4	9.5	3.45	3.50	33.3	3.45	3.50	33.3	3.45	3.50	33.3	
EC. 4		3.03			3.03			3.03			
NO. 9		3.15			3.15			3.15			
NO. 10		2.97			2.97			2.97			
NO. 11		2.91			2.91			2.91			
NO. 12		2.89			2.89			2.89			
BC. 5		3.44			3.44			3.44			
NO. 13		3.69			3.69			3.69			
NO. 14		4.36			4.36			4.36			
NO. 15		4.94			4.94			4.94			
NO. 16		4.76			4.76			4.76			
SP. 5		4.80			4.80			4.80			
NO. 17		4.63			4.63			4.63			
NO. 18		4.58			4.58			4.58			
NO. 19		4.77			4.77			4.77			
NO. 20		5.00			5.00			5.00			
EC. 5		5.00			5.00			5.00			
		6.80			6.80			6.80			
NO. 21		9.94			9.94			9.94			
		0.00			0.00			0.00			
計	161.3			752.8 ^{m²}			762.0 ^{m²}			770.8 ^{m²}	

図面番号	9 / 11	縮尺	図示
事業年度	令和7年度		
工事名	市道堀亀津線道路改良工事		
種別	標準断面図	番号	1 / 1
名称	市道堀亀津線		
工事箇所	三原市本郷南七丁目		
三原市			

交通区分 T<100(旧L交通) 設計CBR 8.0%以上

表層(密粒度アスコン)	厚	5cm × 1.00 = 5.00
上層路盤(粒度調整)	厚	10cm × 0.35 = 3.50
下層路盤(切込砕石)	厚	10cm × 0.25 = 2.50
合計厚		25cm
TA		TA = 11.00 ≥ 11.00

D=20.000
NO. 17
 GH=12.40
 FH=12.420

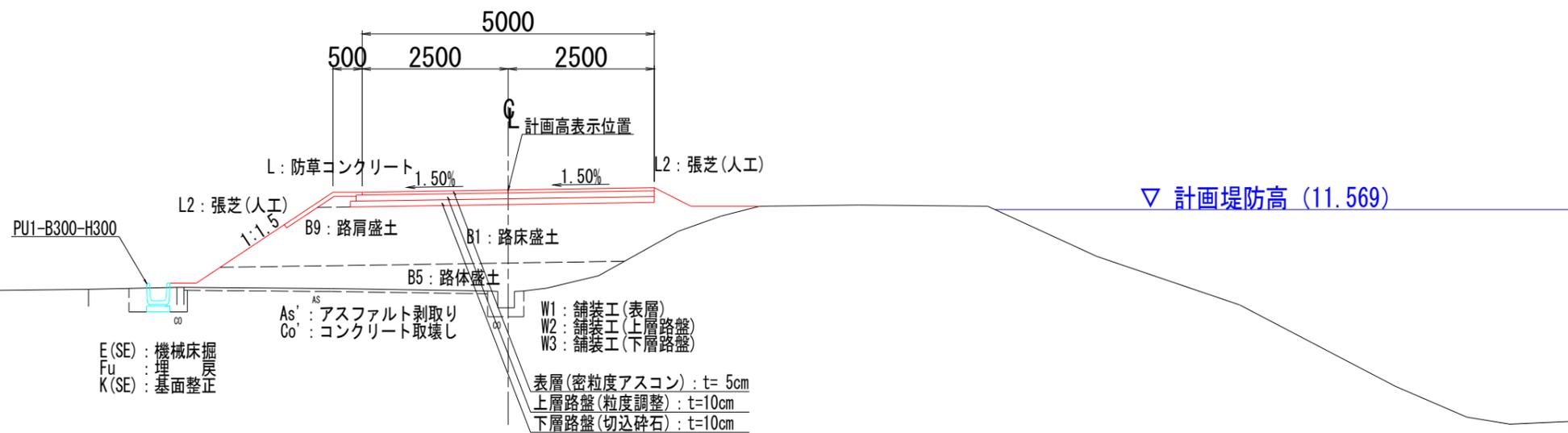


DL=5.00

土工区分

種別	記号	
土質区分	硬交じり土・砂質土 SE	
切土	オープン 機械掘削 C (土質毎)	
盛床	4.0 ≤ W	B1
	2.5 ≤ W < 4.0	B2
	1.0 ≤ W < 2.5	B3
	W < 1.0	B4
	4.0 ≤ W	B5
	2.5 ≤ W < 4.0	B6
	1.0 ≤ W < 2.5	B7
	W < 1.0	B8
	路肩盛土	B9

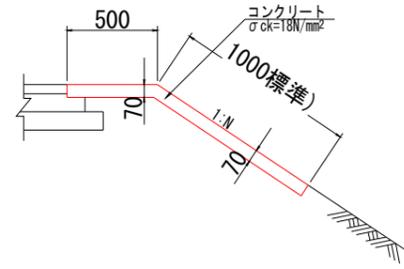
D=2.485
EC1 (NO. 2+2.075)
 GH=9.89
 FH=11.907



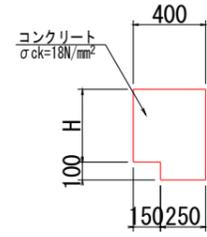
DL=5.00

図面番号	11/11	縮尺	図示
事業年度	令和7年度		
工事名	市道堀亀津線道路改良工事		
種別	構造図	番号	2/2
名称	市道堀亀津線		
工事箇所	三原市本郷南七丁目		
三原市			

防草コンクリート (S=1/20)



嵩上コンクリート (S=1/20)



H (m)	コンクリート (m ³)	1m当り	
		型	枠 (m ²)
0.00	0.03		0.10
0.05	0.05		0.20
0.10	0.07		0.30
0.15	0.09		0.40
0.20	0.11		0.50
0.25	0.13		0.60
0.30	0.15		0.70
0.35	0.17		0.80
0.40	0.19		0.90

位置図



国土地理院地図を使用したものである。